



水辺再生100プラン

43 綾瀬川 / 草加市新栄町外



位置図



事業概要

開始年度	平成21年度	
事業延長	L=674m	
事業内容	遊歩道	674m
	ウッドデッキ	1基
	休憩施設	1基
	湿地帯	一式

地域の声

- ・散策しやすくなった。
- ・桜や野鳥が飛来する時期が楽しみ。

事業経緯

綾瀬川水辺再生ワーキングチーム
会議

- ・第1回 (H21. 8. 7)
- ・第2回 (H21.10.29)

測量・設計 (H21.6 ~ H22.3)

工事 (H22.12 ~ H23.7)

検討会メンバー

新栄町団地自治会、新栄小学校、新栄中学校、
県民提案者、草加市、県



地域活動

地元の住民団体や新栄中学校が自然観察会を行っている。

整備の状況



整備前

散策する幅が狭く、雑草が生い茂っている。
(H21.5撮影)



整備後

快適に散策できる遊歩道が完成。
(H23.11撮影)

整備テーマ
ポイント

人々が身近に川を感じるとともに、
失われた川と人々の関わりを感じられる施設の提供

- ポイント①: 快適に散策できる空間を整備する。
- ポイント②: 橋で分断されている散策路の連続性を確保する。
- ポイント③: 自然豊かな環境を保全、再生する。

★: ビューポイント

平面図



桜や自然を楽しめる遊歩道
堤防上を散策しやすいよう、遊歩道を
整備しました。



水辺に近づくウッドデッキ
川の上を通る県道を横断することなく、水辺を散策
しながら、川の上下流を行き来できるよう、ウッド
デッキを整備しました。



自然の保護、再生

綾瀬川の自然豊かな環境を守り、育てるため、高水敷に生育するワレ
モコウの保護や、湿地帯の再生を行いました。



(ワレモコウの保護)



(湿地帯の再生)